

第111回 アノード酸化皮膜の機能化部会（ARS）例会  
— マグネシウム合金のアノード酸化 —

日 時：令和5年6月13日（火）13:00～16:40  
場 所：南部労政会館 第5会議室（学生・ARS会員のみオンライン参加可能）  
（〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウェストタワー2階）  
主 催：（一社）表面技術協会・アノード酸化皮膜の機能化部会（ARS部会）  
協 賛：（公社）日本金属学会，（一社）軽金属学会，（公社）日本表面真空学会など  
（依頼予定）

マグネシウムは実用金属としては最も軽量であり，比強度や振動吸収性が高いなどの優れた機械的性質を持っており，輸送機器の低燃費化・二酸化炭素排出削減のための軽量化や車椅子などの福祉用品，電子機器の筐体などに有効な材料として注目されています。一方で、マグネシウムは卑な金属であり，耐食性を付与するアノード酸化などの表面処理が重要です。そこで，本例会では，マグネシウム合金の材料としての基礎およびアノード酸化の基礎からマルチマテリアル化への応用や耐食皮膜に関する最新の研究まで幅広い話題をご紹介します。多数のご参加をお待ちしております。

講演会プログラム

13:00-13:05	開会挨拶	（兵庫県立大学）八重真治
13:05-13:50	材料としてのマグネシウム合金とその業界動向（主催者仮題）	（（一社）日本マグネシウム協会）駒井 浩
13:55-14:40	マグネシウム合金のアノード酸化の基礎と最近の展開	（工学院大学）阿相英孝
15:00-15:45	マグネシウム合金へのアノード酸化処理とマルチマテリアルへの適用	（広島工業大学）日野 実
15:50-16:35	水酸化皮膜形成によるマグネシウム合金の耐食性向上技術の開発	（山梨県産業技術センター）佐野正明，鈴木大介
16:35-16:40	閉会挨拶	（東京工科大学）西尾和之

【申込】1) 氏名，2) 所属，3) 連絡先（e-mail，電話番号），4) 会員種別（ARS会員，学生，表協/協賛学会会員，一般）を明記の上，事務局にe-mailでお申し込みください。

申込先 ARS部会事務局：ars\_office@eng.u-hyogo.ac.jp

【参加費】ARS会員・学生：無料，表面技術協会/協賛学会会員：3,000円，一般：5,000円  
（振込先などは申込受付後に別途連絡致します。）

【定員】60名（この他に、学生とARS会員はオンライン参加可、今回から入会可）

【申込締切】5月30日（火）（申込多数の場合は早期に締め切ることがあります。）